

巨大だるま落としに挑戦する来場者

学校祭 笑顔と思い出いっぱい



地域で交流 縁日楽しむ

■南富良野高

【南富良野】南富良野高（沢向亮賢校長）の学校祭が同校で開かれた。体育館に設けられた縁日コーナーには家族連れや卒業生、地域の人たちが次々と訪れ、生徒と交流を楽しんだ。

4、5の両日開催。縁日コーナーにはボウリング、高さが1・6メートル以上ある巨大だるま落とし、射的、お化け屋敷などのブースが並び、来場者が歓声を上げていた。巨大だるま落としの受け付け

をしていた2年の西田美羽さん(17)は「他の町から来てくれている人もいてうれしい。(だるま落としは)難しいみたいで、成功者が出るのが楽しみ」と話していた。

2年前に同校を卒業した札幌市の大学2年、藤原悠斗さん(20)は「後輩に誘われて来た。自分がいた時にはこんなに来場者がいなかったので盛り上がりすぎて驚いた」と笑顔を見せた。

校内では合唱やバンド演奏、PTAバザーを実施。5日夜には花火が打

ち上げられた。

(川上舞)